

DISASTER PREVENTION HALL SUSONO

楽しく学べる防災コミュニティ施設

災害は決して他人事ではありません。
身近なところで日常的に起こっていることなのです。
毎年、発生している火災は約6万件、その中でも約6割が一般住宅の火災です。火災の原因は、タバコやコンロの火などの小さな火種が衣類やふとんなどに着火して、燃え広がったものがほとんどです。
消火器ってどうやって使ったらいいの……
煙の中ではどうやって避難したらいいの……
いつ起きるか分からない災害に備えて防災体験をしておくことが大切です。
防災体験学習ホールでは、災害に役立つ行動力を身につけるための体験学習ができます。みなさんのご来館をお待ちしています。



■利用時間：午前9時～午後5時
(入館は、午後4時30分まで)

■休館日：年末年始(12月28日～1月4日)
(災害対応により臨時休館する場合があります)

■入館料：無料

※10人以上の団体の方は予めご連絡ください。

この展示室は 財団法人日本宝くじ協会の助成事業によるものです。

裾野市 防災体験学習ホール

〒410-1117 静岡県裾野市石盤515番地(裾野市消防庁舎1F)
TEL:055-995-0119(代) FAX:055-995-1199

裾野市 防災体験学習ホール



DISASTER PREVENTION HALL SUSONO

様々な学習・体験機能を2つのゾーンで紹介。 体験のスクランブル防災学習が可能です。

裾野市オブジェマップを中心にして、左側を情報・映像による「学習ゾーン」、右側を「参加体験ゾーン」に分け、情報学習→体験→情報学習という自由な流れで学習したことを体験し、復習することにより自主防災意識を高めます。

119番通報体験ブース



日頃めったに体験することのない119番通報!火災や事故など起こる前に、一度体験しておくといざというときに役立ちます。

実物の公衆電話、携帯電話を使用し、画面の手順指示に従って実際に通報。音声認識システムでうまくできたら消防車や救急車が出動します。

裾野市防災ミニシアター



空間にふさわしい大型画面で裾野市の消防と防災、自主防災活動などをわかりやすく解説。防災電子ブックと連動した、地震・火災・風水害など防災全般を学習します。

防災Q&A・防災電子ブック



大人から子どもまで、楽しみながら防災学習。防災クイズに挑戦して知識を高めます。

壁面に埋め込まれたタッチパネルを操作して、「防災Q&A」「防災電子ブック」による学習を行います。一般的な地震や火災、風水害のメカニズムや、予防・対策自主防災活動など幅広い知識を学習します。

消防士体験シミュレーション



3Dコンピュータグラフィックスにより実火災を再現した消火シミュレーションです。

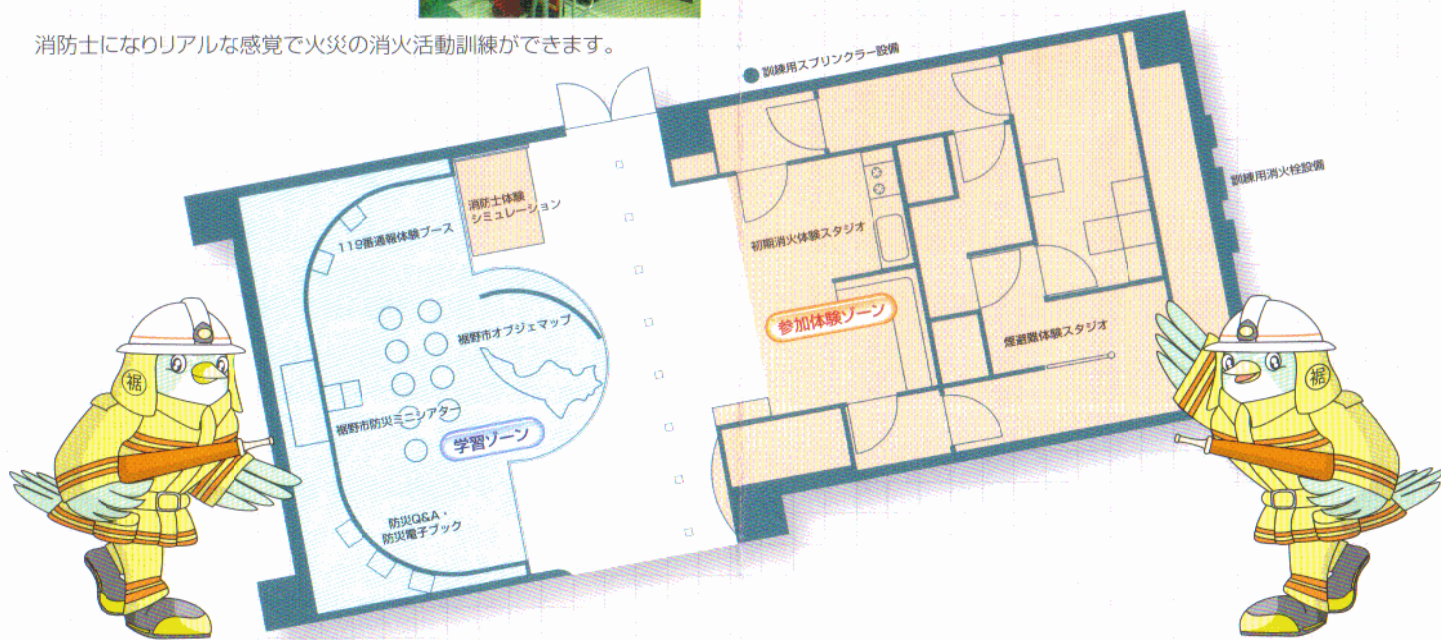
消防士になりリアルな感覚で火災の消火活動訓練ができます。

初期消火体験スタジオ



臨場感あふれる家庭のセットの中で初期消火の重要性を実感できます。

家庭内のキッチン空間に埋め込まれたモニターで天ぷら油火災を再現し、実物を改造した消火器を使ってリアルな初期消火を体験できます。また防災ホールの屋外空間では、実物の消火栓を使用した放水訓練を体験することもできます。



裾野市オブジェマップ



学習ゾーンの中心にある裾野市の立体オブジェが様々な防災情報を伝えるマップに変身し日常的な防災対策の重要性を実感できます。

裾野市の立体オブジェスクリーンに、ランドサット画像による地形や東海地震の被害想定を始めとして様々な防災関連施設等が投影され、裾野市における災害状況を概観します。

煙避難体験スタジオ



煙の中、暗い通路を歩く恐怖を体験!安全な避難方法を身体で学習できるスタジオです。

消火体験スタジオの一部のセットとなっている通路を通り、実際の火災現場での見え方を実感することができます。